

事業計画の特徴

- 地域の市民交流拠点である入浴・宿泊施設において、太陽光発電や太陽熱温水器や、高効率な木質バイオマスボイラの導入を行うことで化石燃料依存から脱却し、再生可能エネルギーを活用した施設運営に取り組む
- 太陽光発電設備設置補助事業は、「鹿屋市立地適正化計画」に基づく居住誘導区域等への誘導施策としてインセンティブ（一般財源による補助率の嵩上げ等）を付与することで、コンパクトシティ推進に資する取組としての展開を目指す
- 市民の太陽光発電設備の導入の後押しとなるように、太陽光発電による再エネ利用が脱炭素への貢献につながることや、蓄電池が災害停電時に非常用電源として有用であること等の周知広報を行う

事業計画の概要（民間） 再エネ：2,041kW

取組（個人）	規模
太陽光発電設備への導入	<ul style="list-style-type: none"> • 409件 • 2,041kW
蓄電池の導入	<ul style="list-style-type: none"> • 409件 • 3,729kWh

事業計画の概要（公共） 再エネ：525kW

取組	規模
太陽光発電設備の導入（PPA等）	<ul style="list-style-type: none"> • 5件 • 525kW
太陽熱利用設備の導入	<ul style="list-style-type: none"> • 1件
木質バイオマスボイラ設備の導入	<ul style="list-style-type: none"> • 1件

事業計画の効果・費用

再エネ導入	CO2削減	総事業費	交付金額	計画期間
2,566kW	28,906 t-CO2	20.3億円	5.9億円	令和5年度 ～ 令和9年度

取組のイメージ



入浴・宿泊施設 湯遊ランド

太陽光、太陽熱等を導入予定